

# あだち 教育 だより

特集

えらべる標準服と、生徒(自分)のためになる学校のきまり  
あだち放課後子ども教室って、こんなところ!

発行日：令和4年7月12日

発行：足立区教育委員会  
編集：学校支援課

vol. 82

## 十人十色



スラックスも  
動きやすくて  
良いかも!

撮影協力：第十二中学校

# えらべる標準服<sup>※</sup>と学校のきまり

※「標準服」とは、学校などで生徒が着用することが望ましいとされる服装のこと。そのため全国の中学校では、「制服」ではなく「標準服」と呼んでいます。  
(実用日本語表現辞典から一部引用)

児童・生徒や学校を取り巻く社会環境は、年々変化し続けています。そのため、学校の標準服や学校のきまり(校則)が、児童・生徒の実情や保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、絶えず積極的に見直す必要があります。今号では、その見直し的一端をご紹介します。

生徒(自分)のためになる

私たちは、自分たちのためになる学校のきまりを考えます!

生徒(自分)のためになる学校のきまり(校則)

これまでは学校が決めていた「学校のきまり」。これからの社会で活躍していく生徒たちの規範意識を育てるため、生徒が主体的に「考え」、「守る」ことのできる学校のきまりとなるよう、生徒、保護者、学校、地域のみんなで検討していきます。

## STEP1

学校のきまりの背景と意味を理解しよう

- ・伝統 ・社会情勢
- ・願いや思い など

社会の変化を把握しよう

- ・多様な価値観(髪型やファッションなどに対する考え方)
- ・性の多様性 など

規範意識を高めるために大切にすべき学校のきまり。でも、社会の変化によって時代にそぐわないきまりも…

例) 下着の色指定など

## STEP2

生徒、保護者、学校、地域が共感できるきまりを考えよう

足立区教育委員会もよりよい学校のきまりづくりのためにサポートします!

生徒・学校

- ・生徒総会での検討
- ・全体集会での周知 など

保護者・地域

- ・連絡会<sup>※</sup>での検討
- ・学校、PTA、開かれた学校づくり協議会での議論など

※足立区立中学校標準服・学校のきまり等に関する連絡会。学校長、教育委員会、区関係所管の合議体。

## STEP3

みんなで考えたことをもとに学校ごとにきまりを完成させます

## えらべる標準服

順次移行し、令和5年度から全区立中学校での運用を予定しています。

「男子はスラックス、女子はスカート」という男女画一的な区別ではなく、動きやすさや防寒性などの機能(タイプ)別に分け、生徒が自由に自分の着たい標準服を選べるようになります。

撮影協力：第十二中学校

女子はスカート



男子はスラックス

### 見直し

機能(タイプ)別に区分

I・II・III型、A・B・C型などの名称に変更します。

例) 第十二中学校



I型

II型

III型

夏服はYシャツの他にポロシャツも選べます。

※機能(タイプ)は学校ごとに異なります。 ※I型はブレザーのボタンが右側、III型は左側。

どの標準服を選んでもOK!  
リボンとネクタイも選べます。

地域の方から譲り受けた標準服や、兄弟姉妹が着用してきたものも、ご利用いただけます。

※区では原則として、新標準服を推奨しています。詳しくは各学校へご相談ください。



全小学校で実施!

校庭 体育館 図書室 教室

# あだち放課後子ども教室

安全・安心

小学校の校庭や体育館、図書室などを活用して、子どもたちに放課後の居場所を提供する、「あだち放課後子ども教室」。

子どもたちが安全に過ごせるよう、スタッフが見守っています。今号では、「あだち放課後子ども教室」の利用方法やスタッフについてご紹介します。

## 何をするとこころ?

過ごし方の一例をご紹介します!



学習

自習学習や宿題に取り組もう!

宿題をしてから遊ぼうかな?

読書

読みたい本をゆっくり読もう!

面白そうな本を見つけたから読んでみよう!

遊び

自由に遊ぼう!

ボール遊び? 鬼ごっこ? 何して遊ぼうかな?

## 体験プログラムも充実!

学校や家庭ではできない体験を楽しんでほしいという思いから、地域の方々やスタッフの協力を得て、さまざまな体験・交流活動を行っています。

おりがみ

桂馬

将棋

工作

※実施状況は学校ごとに異なります。



## 利用方法

対象：小学1～6年生(事前登録制)

実施日：月曜日から金曜日

※学校休業日や給食のない日を除く。

実施時間：授業終了後からおおむね午後5時まで

※冬季はおおむね午後4時30分まで

- 対象学年や実施日、終了時刻などは学校ごとに異なります。
- 感染症対策として、手洗い・マスク着用・3密を回避しながら活動しています。



撮影協力：弥生小学校 ASY (After School in Yayoi)



1日のながれ

授業終了後

参加受付

放課後子ども教室の会場で受付をして参加します。



自由に過ごす

宿題をしたり、図書室で読書をしたり、校庭で遊んだり、子どもたちが自主的に活動します。



おおむね午後5時

活動終了・帰宅

使った物を片付けた後、受付をして帰宅します。 ※途中で帰ることもできます。



## 見守りスタッフ大活躍!

子どもたちが安全・安心に過ごせるよう、スタッフが日々の活動を見守っています。スタッフは、万が一に備え、応急手当やAEDの使い方などの基礎知識を習得しています。



見守りスタッフの声

しみず まさつぐ 江北小学校 清水 正嗣 さん

放課後子ども教室の活動は、孫の面倒をみているみたいで楽しいです。スーパーマーケットで出会っても、子どもたちはあいさつをしてくれ、保護者からは感謝されます。子どもたちと一緒にいると健康にもなれます!



子どもたちに寄り添って見守っています!

弥生小学校見守りスタッフ

見守りスタッフ募集中

放課後子ども教室の内容や見守り活動のやりがいを紹介した動画はコチラ!



中学校でも放課後活用

## 花保中学校 ASK自習教室

After School Katariba

毎週水曜日の放課後(午後3時から5時まで)、「ASK自習教室」を開催し、生徒に自習の場を提供しています。

生徒は自分のやりたい勉強や宿題を進め、行きづまったりは学習指導員がサポートします。

部活動までの空き時間にも活用できるので、自分の学習ペースや生活スタイルに合わせて利用しています。

全校生徒250名中80名が登録!



学習指導員は、認定NPO法人「カタリバ」の職員と大学生ボランティアの皆さん!

時にはボランティアのお兄さん、お姉さんが生徒の悩みを聞き、励ましてくれることもあります。友だちとも先生とも違う、「ナナム(斜め)の関係」が、生徒や保護者からも大好評です。



花保中学校オリジナルキャラクターはなほ丸

あだち放課後子ども教室ってこんなところ!  
学校支援課 学校地域連携担当 3880-5347  
生涯学習振興公社 放課後子ども教室推進課 5813-3732

いじめで悩んだら相談を!

●足立区いじめ110番 ☎03-3880-5577【受付:8:30~17:00(月~金)】  
●教育相談一般・東京都いじめ相談ホットライン ☎0120-53-8288【受付:24時間(年中無休)】

花保中学校 ASK 自習教室  
学校支援課  
庶務係 3880-5961

あだちLGBT相談窓口

事前予約制

ご家族などご本人以外も相談できます。

相談日時

第1月曜日 午後5時~8時  
第3土曜日 午後2時~5時

※日時は変更になる場合があります。

予約受付

多様性社会推進課 午前9時~午後5時(月~金)  
事業調整担当 Tel 3880-5222

※ご予約は相談日の2日前まで(土・日・祝きまつ)  
※区ホームページからも予約可



令和3年4月に開校した文教大学  
東京あだちキャンパスの目の前！

花瀬橋 花畑地区  
文教大学 東京あだちキャンパス  
足立区

足立区と草加市  
を結びます

花畑橋開通

## 橋名板は地域の子どもたちの直筆!

令和4年3月31日、足立区と草加市を結ぶ「花瀬橋」が開通し、橋の橋名板には、足立区と草加市の小中学生が直筆した文字が使われました。実際の橋名板と、直筆した足立区の子どもたちの感想をご紹介します。

花畑北中学校  
なかもと ゆうき  
**中本 悠貴**さん  
(当時2年生)

小学3年生の頃からずっと習字を続けてきて、今までで一番うれしい出来事でした。努力が報われたような気がして、やっぱり自分のものを見てると特別な気持ちになり、一生忘れることはないと感じました。

文字を書いた  
児童・生徒の感想

花畑西小学校  
よしだ ゆあ  
**吉田 結愛**さん  
(当時4年生)

自分の字が花瀬橋の橋名板に使われていると思わなかったので、とてもおどろきました。字を書くことがとても好きなので、すごくうれしかったです。これからも、字をたくさん書いてもっと上手になりたいです。

はなせばし

タブレットに賞状が!? 東綾瀬小学校が

## 第11回あだワン教育長賞を受賞

このコンテストに第8回から4年連続で参加してくれている東綾瀬小学校の歴代3年生のみなさん。

1人1台のタブレット端末を使って「足立愛あふれる」作品をたくさん応募してくれたことに感謝し、特別賞として教育長賞を授与しました!

授与式はオンラインで開催。区役所内の教育長室で、教育長が賞状を読み終えたその瞬間…。

な、な、なんと

東綾瀬小学校の教室にいる児童一人ひとりのタブレットに賞状が!!教室中から「お〜、すごい!」「えっ、なんで!?!」などの驚きと喜びの音があふれました!これもタブレットならではの楽しい学びのひとつですね。

先生のコメント

児童に地域のことを知ってもらい、足立区への想いを深めてほしいという思いから、毎年参加しています。今回も友だちと話し合いながら動画を作成・編集することで、タブレットの使い方だけでなく、学び合いの質も高まりました。

先輩の経験を生かして年々パワーアップ!!  
東綾瀬小学校3年生が制作した映像はこちら▶  
(あだちワンダフルCMグランプリ特設サイト)

あだちワンダフルCMグランプリって?

毎年開催!!誰でも応募OK  
足立愛がつまったCM大募集!

グランプリ受賞者の多くは、映画監督や映像ディレクターとして活躍中!

東綾瀬小学校  
石山 佑梨菜先生(左)  
中村 香月先生(右)

令和4年4月1日付けで  
**新教育委員**が就任  
しました。

倉橋 さとみ 教育委員

略歴 都立代々木高等学校卒業  
足立区立小学校PTA連合会副会長  
足立区立校外施設指定管理者評価委員会委員

### 育英資金へのご寄附ありがとうございました!

協栄産業 様 公益社団法人足立法人会 様  
若林 俊之 様 一般社団法人こども食堂支援協議会 様  
足立明るい社会づくりの会 様 中村 政信 様  
足立区民生・児童委員協議会 様 匿名9名 様

### 小学校へのご寄附ありがとうございました!

■書籍 日本郵便オフィスサポート株式会社 様 5月末日現在

橋名板は地域の子どもたちの直筆!  
学校支援課 庶務係 3880-5961

あだワン教育長賞を受賞  
報道広報課 デジタル情報・広告係 3880-5514  
新教育委員が就任しました。  
教育政策課 教育政策担当 3880-5962

育英資金への寄附  
学務課 助成係 3880-5977  
小学校への寄附  
学校支援課 学校経理係 3880-5483

祝・RIZIN初防衛成功!

# 「夢を叶えるためには、 “ブレない”こと」

第九  
中学校  
出身!



RIZIN & DEEP フェザー級チャンピオン  
総合格闘家

足立区 出身・在住 うしく じゅんたろう  
**牛久 純太郎** 選手

RIZINとDEEPの2団体王座を保持している牛久純太郎選手。今号では、特別編として取材しました!

Q.令和3年10月の王座を賭けた試合と、令和4年4月の初防衛戦、それぞれの試合前後のご自身の心境を教えてください。

10月の試合は、「これに勝てば人生が変わる。全てを賭けて挑もう」という気持ちでした。王座を獲得した後は、賞賛される一方で「まくれだ」という声が多かったので、4月の防衛戦では「本物になってやる」と思い試合に挑みましたが、周囲から「感動した」「明日からまた頑張るよ」と言われ、自分の勝利が人の役に立っていることが一番嬉しかったです。

牛久選手をもっと知ろう!  
牛久 純太郎

Q.牛久選手の強みと、その強みをどのように生かしていますか?

真面目なところ。練習の時は一つ一つを考えながら取り組んでいます。最初は「量をこなせば強くなれる」と思っていたのですが、どういう意味を持ってその練習に向き合うべきかを考えるようになってから結果が出るようになりました。

でも、学生時代には「ただやるだけ」の時期も絶対に必要で、子どもたちにも経験してほしいです。限界を知ること、「これ以上は無理だから考えよう」という思考になります。

Q.学生時代の牛久選手と、当時の将来の夢を教えてください。

正直に言うと、真面目ではない時期もありました。親が悲しむ姿を今でも覚えていますが、その経験があったからこそ、今の自分があると思っています。また、総合格闘技を始めてからはずっと「総合格闘技の選手」が夢でした。

Q.当時の夢を叶えているわけですが、夢を叶えるために心がけていたことはありましたか?

とにかく「ブレない」ことを大事にしていました。年齢を重ねれば知識が広がり、多方面に興味湧く時期がありました。それでも軸を持って、一つのことをやり続けるということを意識していました。

Q.試合前はどんなことを考えて過ごしていますか?

緊張やプレッシャーもありますが、「楽しみ」が強いです。しっかり準備しているので、練習の成果を早く出したいという気持ちが大きく

て、試合がすごく楽しいです。

子どもたちには何事も楽しんで取り組んでほしいです。「嫌だな」と思っているのと「楽しい」と思っているのでは、結果が全く違います。物事に対する向き合い方を変えてみると良いと思います。

Q.最後に今後の展望と、足立区の子どもたちに向けて応援メッセージをお願いします。

これからも試合を通して子どもたちに勇気と感動を与えたいです。  
**Brave Heart(勇敢な心)!!何事も挑戦です!!**  
ブレイブハート

- Brave Heart - (勇敢な心)

牛久選手が好きな言葉です。牛久選手が試合で羽織るガウンの制作などを手掛ける、グラフィアーティストの好きな言葉でもあります。この方の絵に対する向き合い方と、牛久選手の総合格闘技への向き合い方が似ていることから、牛久選手の好きな言葉になったそうです。

牛久 純太郎選手 プロフィール

平成7年2月28日生まれの27歳。  
足立区立第九中学校、都立足立西高等学校出身。小学1年生で柔道を始め、高校2年生から総合格闘技を始める。平成25年にプロに昇格。令和2年、DEEPフェザー級で王座を獲得し、以降2度の防衛に成功。令和3年、RIZINフェザー級で王座を獲得し、令和4年4月17日の防衛戦でも勝利を収めた。

## 初 中央図書館が文部科学大臣表彰を受賞!

読書に親しめる環境づくりや情報発信が認められ、「子供の読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣表彰を受けました。

### 「調べ学習用図書資料配送サービス」

今話題のSDGsなど、さまざまなテーマの本を届けています。

小・中学校とも連携しています!

大久保中央図書館長(左)、田ヶ谷生涯学習支援室長(中)、朝倉図書館・学校図書館振興室長(文部科学省)(右)

「マークで学ぶSDGs 学校でみつかるマーク」  
鑑江 憲史/監修 ほんぶ出版

「どうぶつからだこれ、なあに? 5なんのしっぽ?」  
今泉 忠明/監修 ポプラ社

「災害・防災図鑑 すべての災害から命を守る」  
NPO法人CeMi 環境・防災研究所/監修 文溪堂

祝・初防衛 牛久純太郎選手  
学校支援課 庶務係 3880-5961

中央図書館が文部科学大臣表彰を受賞!  
中央図書館 読書活動推進係 5813-3745



# 交通事故に遭った児童に対する救命活動

# 区長褒賞

第十三中学校  
(当時1年生)

おのせ にこ よしの ほのか まの かりん きはら なぎ  
 小野瀬 日咲さん 吉野 穂香さん 真野 果凜さん 木原 凪さん  
 かなすぎ ゆずね さかもと あかり はら ももか  
 金杉 柚寧さん 坂本 朱織さん 原 萌々花さん

## ■ 考えるよりも先に体が動いた

いつもの通学路を登校中の2人の生徒は、突然鈍い音を聞きました。驚いて振り返ると、小学1年生の男の子が乗用車に接触してしまった様子。運転手が泣き叫ぶ男の子を抱えています。「これはまずい!」「とんでもないことが起きている!」と感じた2人は考えるよりも先に走り出しました。近くに居合わせた大人が保護者に連絡したり、救急車を呼んだりする一方、2人は男の子への声掛けや手当てに奔走しました。後から通りかかった5人の生徒も事の重大さを察知し、救命活動に協力しました。「出血しているから濡れたティッシュを用意しなきゃ!」「小学生の意識を保つために声を掛け続けなきゃ!」。各々が男の子を救うために何をすべきか考え行動し、男の子は大事に至らずに済みました。

助けなきゃ!



## ■ この経験を踏まえて

思いも寄らない出来事にも、迷いなく立ち向かった7人の生徒たち。互いの救護場面を振り返り、「かっこよかった!」「素晴らしかった!」と称え合います。一層絆を深めた7人に今後の目標を尋ねると、各人しっかりと自分の言葉で答えてくれました。この経験を自信にかえて、彼女たちは目標に突き進みます。



# 迷子の小学1年生を交番に

# 感謝状

足立区在住

たばた せいま  
 田幡 盛真さん (小学5年生)

## ■ 迷いはなかった

令和4年4月7日午後、下校途中だった田幡さんは、北千住駅で「家の帰り方が分からない」と男の子に話しかけられました。男の子は前日に入學式を終えたばかりの小学1年生。

田幡さんが「家はどこ?」と尋ねると、自分の家と近いことが分かり「一緒に帰ろう」と、2人で駅の改札を通りました。電車内でも「大丈夫だよ」と励まし続け、不安そうだった男の子も安心した表情に変わっていきました。

最寄り駅に着くと交番に向かい、「この子が帰り道が分からないそうです」と警察官に伝えました。その日の夜、警察を通じて男の子が無事に帰宅できたと知りました。

田幡さんは男の子に話しかけられた時、「頼れるのは警察官しかいない」と考え、交番に向かうことに迷いはなかったと、頼もしい表情で話してくれました。



## ■ なんでも立ち向かえる大人に

迷子を保護し、犯罪を未然に防いだ勇氣あふれる行動に対して、西新井警察署から田幡さんへ感謝状が贈呈されました。贈呈された時の気持ちを聞くと、笑顔いっぱいに「最高!」の一言。西新井警察署長からも「良く気づいて保護してくれたね」と褒めてもらえたそうです。

そんな田幡さんの将来の夢は車掌さん。「どんなことでも怖がらず、なんでも立ち向かえる大人になりたい。困っている人を迷わず助けたい」と、大人顔負けの立派な目標を持ち、これからも大きく成長していくことでしょう。